

Saori Ikeuchi TIMES / no.033 / 2021.10.10 sun.

TOKYO 12 HAUS

池内さおり通信
 日本共産党
 衆院東京12区
 池内さおり事務所
 〒115-0042
 東京都北区志茂
 2-53-7

電話：03-5939-6581 ファックス：03-5939-6582 メール：tokyo12haus@saori-ikeuchi.com

市民と野党で政権交代！池内さおり事務所びらき

9月26日、北区・赤羽会館にて池内さおり予定候補の事務所びらきが行われ、多くの市民と野党の皆さんが集いました。

田辺良彦党東京都委員長が、ジェンダー平等を求める声を国会へ届け、コロナ禍で命と暮らしを守ってきた池内さんの活動を紹介。市民からは、みんなで選挙@12区の橋本弥寿子さん、市民連合あだちの沓澤大三さんらが期待と応援のメッセージを寄せ、また他党からは、立憲民主党・古堺としひと豊島区議、社会民主党・五十嵐やす子板橋区議、新社会党・福田光一北区議、無所属市民派・土屋のりこ足立区議が激励の挨拶を寄せました。

池内さんは「命軽視きわまる政治を終わらよう。様々な痛みを聴きもらさず、多様な声が届く政治をご一緒に切り拓きたい」と決意を表明しました。



参加者に決意を語る池内さん

市民と野党の共闘の様子をお伝えする番組「情熱12区」。こちらからぜひご視聴ください▶



色あざやかな社会へ

Column vol.33

さあ総選挙！

日本共産党の志位和夫委員長と立憲民主党の枝野幸男代表は、政権協力で合意しました。二〇一五年九月以来、全国で積み上げられてきた市民と野党共闘をさらに前に進める大きな力となります。歴史的な総選挙！市民連合と交わした政策合意を着実に推進し実現する政権をつくるため、私池内さおりは、東京12区で全力を尽くします！

岸田内閣が発足し、岸田氏は「生まれ変わった自民党をしっかりと国民に示さなければいけません」と述べました。しかし幹事長に甘利明氏、副総裁には麻生太郎氏が就任。甘利氏は大臣室で現金を受け取った疑惑の説明を拒否し大臣を辞した人。麻生氏は、決算文書改ざんという前代未聞の黒塗り政治に居直り続ける張本人。セクハラ財務事務次官の蛮行を批判する世論に対し「セクハラ罪は無い！」と恫喝した姿は決して忘れられません。変わらない自民党の姿を鮮明に映し出しています。

コロナ対策に自己責任を持ち込んだ自民党、公明党、最悪の補完勢力維新の会の政治を終わらせましょう！

何より命、ブレずに貫く日本共産党。新政権を強く確かなものにするために、比例は日本共産党！小選挙区は池内さおり、全力でがんばります！



池内さおり
Saori Ikeuchi
前衆議院議員

毎月12日は

TOKYO 12 HAUS の日

池内さおりがお待ちしている「TOKYO 12 HAUS」の日。実施再開のめどが立ち次第お知らせいたします。

池内さおり トークタイム

新型コロナウイルスの状況を踏まえ、当面の実施を見合わせます。



一緒にすすもう！

12 区の皆さんのお声を聴いています

池内さんは 9 月、12 区内の各地で「ご一緒に政治を変えましょう」と訴え、街の市民の声を聴きました。

街頭で訴え一北、足立、板橋、豊島を駆けめぐる

14 日は豊島・池袋駅での全国女性後援会街宣で、細野真理比例予定候補らと訴え。19 日には小池晃・党書記局長と赤羽駅で「政権交代でカラフルな政治を！」と訴えました。23 日には宣伝カーで北・足立・板橋を運行し各地で演説。その他、連日地域の区議や後援会の皆さんとともに駅や街頭に立ち、どこでも自公政治への怒り、池内さんへの期待の声が寄せられています。



足立・北千住で市民と対話する池内さん(右)

黄色い車であなたの街にうかがいます！



池内さんのテーマカラーは黄色。このたび、黄色い街宣車がお目見えしました。皆さんの願いをステッカーにして、池内さんとともに 12 区を駆け抜けます！

見かけましたら、ぜひ手を振ってください。

池内さおりラジオ「コミュニストはフェミニスト」 まわりの方にぜひご紹介を！

朝岡晶子さんとお送りしている Web ラジオ。9 月 18 日の配信では大阪大学教授の島岡まなさんを迎え、フランスでの生活から見た日本のジェンダーバイアスについて語り合いました。

25 日の配信では、Colabo 代表の仁藤夢乃さんと、困難な状況におかれた 10 代女性たちが性被害を受けている実態や必要な支援を語り合いました。

過去の配信はいつでもお聴きいただけます。池内さんの人柄や思いの伝わるラジオ、ぜひご家族やお知り合いにもお広げ下さい。



収録中の(左から)池内さん、島岡さん、朝岡さん

こちらをスマホで読み込み、動画又は音声でご視聴ください▼



若年女性に支援を

12 区の市民と野党 共同イベント開催

9 月 20 日、北区・北とぴあにて、12 区内の市民や野党から多彩な 32 名の方が呼びかけ人となり、イベント「いまこそジェンダー平等！選挙で実現しよう」が開催されました。司会は立憲民主党・うすい愛子北区議。仁藤夢乃さん、新宿区青年オーガナイザーの黒田朝陽さん、池内さんが、若年女性支援における課題と展望を語り合い、自助・共助をおしつけジェンダー不平等を放置する政治を変えよう！と呼びかけました。



(左から)山崎たい子、うすい両北区議、池内さん、仁藤さん、黒田さん

比例は共産党！日本共産党の躍進で ジェンダー平等を前へ

9 月 5 日、角田由紀子弁護士とともにジェンダー平等な社会をめざし語り合うイベントが、東京都委員会ジェンダー平等委員会主催で開催。刑法の見直し、差別の禁止や支援に関わる法整備など、国会で取り組むべき課題を共有し、総選挙で変える決意を固めました。



池内さん、角田さん、米田さん、倉田さん、春奈さん、トクする(左から)

池内さおりサポーターズ 「イケサポ」活動中！

総選挙が迫る中、池内さんを応援する市民の活動「イケサポ」が再始動しました。メンバーは週一回の Zoom ミーティングで、活動について相談。9 月 25 日には計 11 名が集まり、北区志茂・赤羽地域で池内さおりパンフ 2 千部ほどをポストインしました。今後も手が足りない地域に積極的にボランティアに入ろうと予定しています。

26 日には、イケサポの若い世代が呼びかけて、パンフ配布やアンケート対話宣伝を実施。37 人と対話になり、「野党に政治を変えてほしい」との声が 23 人から寄せられました。今後も毎週、同様の宣伝を 12 区各地で行っていく予定です。



シールボードで対話する青年(赤羽ララガーデン)